

学校だより



つよく あかるく すなおに

第7号

学校教育目標

学ぶことを楽しみ、次の学びに意欲がもてる子どもを育てる

北海道教育大学附属特別支援学校 令和元年9月27日（金）発行

共生社会の実現にむけて

小学部主事 宮下 知子

東京オリンピック・パラリンピックまで一年を切りました。テレビ等で「〇〇競技の出場者が内定しました！」の情報が流れると、「いよいよだなあ」とわくわくした気持ちになります。

さて、函館出身で、東京オリンピック・パラリンピックへの出場を目指している方がいることをご存知ですか？リオデジャネイロパラリンピック 400m で銅メダルを獲得された、重本沙絵選手です。

このたび、11月28日に本校を会場に、その重本選手と監督の水野氏の講演会を開くこととなりました。小学部と附属函館小学校（以下、附属小）との交流及び共同学習の一環で、主に附属小の5・6年生を対象にお話をさせていただきます。

「本校の児童生徒は？」とお思いになる方もいらっしゃるかもしれませんが、小学部・中学部・高等部がそれぞれに取り組んでいる交流及び共同学習は、本校の児童生徒の経験を広げるのみではなく、障がいのない子どもにとっては障がいの理解を深め、さらにはさまざまな人がお互いの個性や考え方を認め合う共生社会の担い手を育てる大切な機会です。そのため、今回は、本校の児童生徒に直接お話をさせていただくのではなく、本校の児童生徒のためにつながる活動として、附属小の児童にお話をさせていただきます。

以前、初めて本校に来校し、体育祭総練習に参加した附属小の5年生の男の子から「附属特別支援学校の特別ってどういう意味ですか？」という質問を受けました。具体的に伝えましたが、うまく伝わったかは分かりません。これからの講演会や一緒に取り組む活動を通して、本校の児童を知り、一人一人の違いや良さを実際に感じ取ってもらえればと思っています。講演会は、附属小の児童以外に、もちろん、本校の保護者の皆様、さらには、附属小学校と北美原小学校の保護者の皆様にもご案内いたします。東京オリンピック・パラリンピックを目指す重本選手の応援もかねて、是非、ご参加ください！

本年度、この講演会の他にも元プロサッカー選手を招いた附属小との交流活動を予定しています。



＜体育祭総練習の様子＞

中学部の様子

2学期が始まり、プール学習が始まりました。様々な泳法でたくさん泳ぐ、水中に潜る、ビート板を使ってバタ足で進む、水の中で様々な運動をするなど、それぞれの課題に応じたプログラムを、3グループに分かれて取り組んでいます。生徒の「できた!」を大事にして、次の経験につなげていくことを大事にしています。



3年生は、群馬大学教育学部附属特別支援学校（以下群大）との交流に関連して、1学期から「函館の魅力を紹介しよう」と題した函館に関する学習を行ってきました。この学習の中では、これまで2回に渡り函館市観光誘致課の方に来ていただき、群大附属との交流で紹介する予定の「函館の魅力」の内容について意見をいただいたり、函館市の魅力を宣伝する方法について一緒に考えていただいたりしました。学習後は、「函館市観光宣伝大使」の認定証が授与され、「これからも函館市の魅力の発見と宣伝について取り組んでほしい。」という言葉をかけていただきました。地域で函館の魅力を伝える仕事をしている方からの助言や励ましを受けたことは貴重な経験となりました。



高等部の様子

9月4日（水）、高等部の職場見学会が行われ、森町のニチレイフーズ森工場を訪問しました。

ここは、今年の3月に本校を卒業した山口さんが就職しており、山口さん自らが工場内を案内してくれました。

見学の後は、生徒から仕事をする時の心構えなど多くの質問が出て、卒業後への意識の高さが見られました。



10月の行事予定



日	曜日	行事	日	曜日	行事
2日	水	中学部職場見学会	23日	水	全校朝会、体重測定（中）
3日	木	中学部宿泊学習①（中1）	24日	木	体重測定（高）きりのめサロン
7日	月	産業現場実習Ⅱ期（高、～17日）	25日	金	P T A校内清掃、花壇整備、茶話会
14日	月	体育の日	30日	水	文化祭総練習
16日	水	入学者選考説明会			
21日	月	文化祭特別時間割（～11/1） 体重測定（小）			
22日	火	即位礼正殿の儀			

附特イメージキャラクター・チョコ

